

名城大学

URL <https://www.meijo-u.ac.jp/>

〈天白キャンパス〉〒468-8502 愛知県名古屋市天白区塩釜一丁目501番地
 入学センター TEL 052-838-2018



世界レベルの研究力と高い就職率を誇る 中部地区最大規模の文理融合型総合大学

Ranking
全国
第1位
2023年実就職率
(卒業生数3,000人以上の大学)

名城大学は同ランキングのほか、「2023年実就職率 学部系統別編」の法学系で全国第3位、薬学部全国第3位、経済系全国第3位、農学系全国第4位、商・経営系全国第10位、理工系全国第20位、文・人文・外国語系全国第22位にランクインするなど高い実就職率を誇っています。

高い就職力を支えるのが、キャリアセンターによる4年間を通じた就職サポートと卒業生の実績、そして幅広いネットワークです。就職サポートでは担当職員による継続的な指導を可能とする「個別指導担当制」を1年次から実施することで、学生一人ひとりに寄り添ったキャリア形成を実施しています。加えて、企業研究セミナーやインターンシップ、資格取得支援、エアライン就職サポートなど多彩なプログラムを実施し、希望する進路の実現を支援しています。



Ranking
北陸・東海私立大
第2位
進路指導教諭編
研究力が高い大学

名城大学理工学部は、1926年に名古屋高等理工科講習所として開設して以来、中部地区の私学として90年近い歴史を刻みながらモノづくり教育に取り組んでいます。2019年にノーベル化学賞を受賞した吉野彰終身教授や、2014年にノーベル物理学賞を受賞した故赤崎勇終身教授と天野浩特別栄誉教授、カーボンナノチューブを発見した飯島澄男終身教授など、世界を舞台に活躍する研究者を数多く輩出していることも名城大学の特色の一つ。また、2021年に研究実験棟Ⅲを、2022年に研究実験棟Ⅳを新設するなど、世界最先端の研究環境があることも同大学の魅力です。学生は研究者の高度な知識や発想に触れながら、最先端の施設で研究に打ち込んでいます。

高度な研究力を社会に還元するための研究所・研究センターも充実しています。研究拠点の強化、外部資金の獲得、産官学連携による研究力向上に努めるとともに、学術研究支援センターが研究活動をサポートしています。



主な Ranking Data

地域や社会と密接な大学	受	北陸・東海私立大第1位	施設設備・立地環境が良い大学	受	北陸・東海私立大第3位
スポーツが強いと思う大学	受	北陸・東海第2位	就職に力を入れている大学	進	北陸・東海私立大第3位
専門分野が深く学べる大学	受	北陸・東海私立大第2位	入学後、生徒の満足度が高い大学	進	北陸・東海私立大第3位
OCに参加し、入学したくなった大学	受	北陸・東海私立大第2位	生徒に人気がある大学	進	北陸・東海私立大第3位
先進的な学部がある大学	受	北陸・東海私立大第2位	入学後、生徒を伸ばしてくれる大学	進	北陸・東海私立大第4位
周りの友人や先輩に人気の大学	受	北陸・東海私立大第2位	2023年薬剤師国家試験合格率	■	全国第1位
ここ20年で社会的評価が高まった大学	社	北陸・東海私立大第2位	2023年実就職率 学部系統別編(法学系)	■	全国第3位
学生のコミュニケーション力が高い大学	社	北陸・東海私立大第2位	2023年実就職率 学部系統別編(薬学部)	■	全国第3位
学生サポートが充実している大学	受	北陸・東海私立大第3位	2023年実就職率 学部系統別編(経済系)	■	全国第3位
就職力が高い大学	受	北陸・東海私立大第3位	2023年実就職率 学部系統別編(農学系)	■	全国第4位

学部/学科情報

- 法学部 / 法学科
- 経営学部 / 経営学科、国際経営学科
- 経済学部 / 経済学科、産業社会学科
- 外国語学部 / 国際英語学科
- 人間学部 / 人間学科
- 都市情報学部 / 都市情報学科
- 情報工学部 / 情報工学科
- 理工学部 / 数学科、電気電子工学科、材料機能工学科、応用化学科、機械工学科、交通機械工学科、メカトロニクス工学科、社会基盤デザイン工学科、環境創造工学科、建築学科
- 農学部 / 生物資源学科、応用生物化学科、生物環境科学科
- 薬学部 / 薬学科 (6年制)

2024年度入試 TOPICS

一般入試には5つの入試方式があります(詳細は入学試験要項2024をご確認下さい)。

方式	特徴	試験日
3教科型A方式	<ul style="list-style-type: none"> ●募集人員が最も多い名城大学のメイン入試。 ●試験日を複数用意。試験日が重ならない学部・学科は、すべて併願可能。(1日程1学部1学科受験可能) ●全国17会場(大学キャンパス含む)で試験を実施。 ●経営学部・経済学部は、第2志望制度有。 	2/1~3 ※試験日は、学部によって異なります。
共通テストプラス型F方式	<ul style="list-style-type: none"> ●「A方式」と「大学入学共通テスト」の結果を利用して合否判定。 ●(経営・経済)F方式1回の受験で経営・経済学部の4学科に同時併願可能。 	
傾斜配点型K方式 ※薬学部を除く	<ul style="list-style-type: none"> ●A方式の結果をK方式に利用するので1回の受験で2回判定が受けられる。 ●「A方式」と配点が異なり、各学科で指定された特定科目の配点を重視。 	2/21
2教科型B方式 ※情報工・理工学部は3教科型、薬学部は3科目型	<ul style="list-style-type: none"> ●得意科目2科目で受験可能(情報工・理工・薬学部を除く)。 ●経営学部・経済学部は、第2志望制度有。 	
共通テスト利用型C方式	<ul style="list-style-type: none"> ●大学入学共通テストの結果のみを利用。個別学力試験がないため、出願のみで合否判定。 ●複数の学部・学科に同時併願可能。 ●前期日程・後期日程を用意。 	

●A・F・Kトリプル出願セット割がスタート!

一般選抜「3教科型A方式」+「共通テストプラス型F方式」+「傾斜配点型K方式」を同一試験日にトリプル出願すると、合格のチャンスが3回になります。また、K方式の入学検定料も20,000円割引になります。

※1 同一試験日の3方式に出願し、K方式で経営学部・経済学部を複数学科併願した場合、入学検定料はそれぞれ5,000円
※2 K方式は薬学部以外の学部で実施

●お得な第2志望制度(経営学部・経済学部のA方式・B方式のみ実施)
同一学部内で一方の学科で不合格となっても、もう一方の学科で再度合否判定が行われます。追加の検定料は不要でお得な制度です。ただし、試験結果によっては実施しない場合もあります。

●出願時の選択科目申請は不要

全学部・全方式とも出願時の選択科目申請は不要です。
(問題を見てから選択することができます)

Ranking
北陸・東海私立大
第1位

受験生編

いろいろな資格を
取得できる大学

文系・理系の10学部23学科を擁する名城大学。全国・海外から1万5,000人が学ぶ、中部圏最大級の文理融合型総合大学です。学部・学科の専門教育はもちろん、さまざまな資格取得をサポートしていることも、同大学の魅力の一つです。

エクステンション講座では、可能性を広げようとする学生のために、学部の授業に直結するものから実務的な内容まで、多彩な講座を開講し、キャリアデザインをサポートしています。公務員講座をはじめ、宅建、行政書士、司法書士、簿記、ファイナンシャルプランニング技能士、基本情報技術者、CAD利用技術者、TOEIC、旅行業務取扱管理者、秘書検定、2級ビオトープ管理士、技術士補など、約60の資格取得支援講座を大学内で開講。毎年約2,800人の学生が資格取得のための講座を受講しています。

合格後は合格奨励制度や上位資格等受講奨励制度などを利用して、さらにキャリアアップできるシステムがあります。



Ranking
北陸・東海私立大
第1位

受験生編

キャンパスがきれいな大学

名城大学は、2016年に誕生したナゴヤドーム前キャンパスをはじめ、個性豊かな4つのキャンパスに最先端の教育・研究施設が整っています。天白キャンパスには6学部に対する最新の教育・研究施設を設置、2015年には共通講義棟東も完成し、高度な教育研究環境となっています。また、タワー75は、キャンパスのみならず周辺一帯のランドマークとしてそびえ立っています。八事キャンパスは薬学部の6年制教育に対応した実践的に学べる設備を誇っており、半世紀を越える歴史と伝統が息づいています。ナゴヤドーム前キャンパスは「キャンパスから地域へ、キャンパスから世界へ」をコンセプトに地域社会と協働した多様な活動を創出し、日常的に国際感覚を育むことを目指しています。2016年の外国語学部設置に続き、2017年に人間学部、都市情報学部が移転し、3学部が集結したことで、活気あふれるキャンパスへと進化しています。春日井キャンパスは、13haの敷地に作物・果樹・野菜・花畑や畜舎を整備。芝生広場やグラウンドもあり、雄大な自然にあふれています。



Information

時代を見据えた、学びの機会を提供

①全学部共通科目「データサイエンス・AI入門」開講

データサイエンス・AIに関する素養は現代の「読み・書き・そろばん」と言われ、文系理系を問わず全ての人材に求められています。これを受け名城大学では、2022年度から全学部生を対象とする科目「データサイエンス・AI入門」を開講しました。本科目は複数学部の教員がオムニバス形式で授業を担当し、各分野における活用事例やデータ分析手法などを学びます。

②社会の課題に立ち向かい、新たな価値を創り出すアントレプレナーシップ教育

地球規模で起こるエネルギー・資源・食料などの制約や環境問題、国内の少子高齢化や人口減少など、これまでの枠組みや従来の延長では対応できない課題が顕在化しています。アントレプレナーシップとは、自ら課題を発見し、周囲のリソースや環境の制限を越えて行動を起こし、新たな価値を生み出していく精神。名城大学は、この新たな価値創造の担い手としてアントレプレナーシップを備えた人材育成を推進します。

これらは一例に過ぎず、名城大学では時代を見据えた教育の見直しを日々行っており、社会で活躍する人材を育成するための学びの機会を提供しています。

Information

杜の都駅伝で7連覇

10月29日(日)、女子駅伝部が仙台で開催された第41回全日本大学女子駅伝対校選手権大会(杜の都駅伝)に出場。前回大会までに6年連続7回の優勝を果たして大会史上最多連勝記録を樹立していましたが、今年はそれを更新する7連覇を達成しました。

今年度、女子駅伝部はチーム状況が大きく変化したことに加え、今大会では4年ぶりにコースが変更されるなど、勝利への道のりは例年以上に厳しいものになりました。こうした中、1区、2区は2位でタスキをつなぎ、3区で首位を奪取して区間賞を受賞。勝負の後半も激闘となりましたが、力強い走り

でアンカーが区間賞を獲得し、苦難を乗り越えて勝利をつかみました。総合タイムは2時間04分29秒。2位に52秒の差をつけて7年連続8回目の優勝となりました。

